

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

名称：すずらん二俣川保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：川島 祥子	定員：19（19）名
所在地：横浜市旭区さちが丘3-4北上ビル1階	
TEL：045-294-9686	ホームページ： https://suzuranc.org/hutamatagawa
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2017年4月1日	
経営法人・設置主体：特定非営利活動法人 すずらんチャイルドケア	
職員数	常勤職員：8名 非常勤職員：3名
専門職員	保育士：10名 栄養士：1名 調理員：2名
施設・設備の概要	（居室数） （設備等）*建物・園庭を含む
	乳児室(0~2歳児室) 3室 沐浴室 1室
	事務室 1室 調理室 1室
	トイレ 1室
	建物の構造：鉄骨造り4階建て 建物延床面積：(92.28)m ² 園庭：(0)m ²

③ 理念・基本方針

【理念】

小規模で手厚い保育体制の中で、養護と教育を一体的に展開しながら、個々の発達や家族の状況に合わせた保育を実践する。

【基本方針】

- ・子どもの個性に合わせて心豊かな保育を行う。
- ・保育者としての自己啓発に努める。
- ・小規模保育所ならではの、行き届いたきめ細やかなケアを行う。
- ・健やかな成長を見守り生きる力を育てる。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】

すずらん二俣川保育園は、相鉄線二俣川駅から徒歩6分にある小規模保育事業A型施設で、0~2歳までの19名（定員19名）が在籍しています。園舎はビルの1階にあります。今年度開設5年目を迎えました。保育室はワンフロアでクラス間に壁がなく、職員は全ての子どもたちの様子を把握しています。交通量の多い厚木街道に面していますが、園の裏手は静かな住宅街で近隣には緑が多く見られます。園の並びには

日吉神社があり、道路の向かいにはさちが丘消防出張所があります。

【園の特徴】

保育目標に、「生活面からしつけを学ぶ」「遊びから社会性を学ぶ」「あふれる愛情から自尊心を学ぶ」を掲げています。当園は、少人数で家庭にいるような「のんびりゆったり」した温かい保育を目指しています。保護者と職員の距離も近く、保護者と園がお互いに協力しながら、健やかな子どもの成長を見守っています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年3月1日～2021年10月27日
受審回数（前回の受審時期）	初回（R3年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

1. 保育の標準化を図るための多様なマニュアルの作成

保育の標準化のために、「保育者マニュアル」を作成しています。各種マニュアルは、書籍を基に、現場の職員の意見も取り入れて作成しました。内容は、保護者対応・電話のかけ方・書類作成など多岐にわたっています。「子どもへの声かけのヒント」には、登園時・食事・午睡時など場面に応じた「良い声かけ、悪い声かけ、その理由」を簡潔にまとめています。職員が自らの保育を振り返り、園全体の保育を向上するために活用しています。

2. 全園児と全保護者を全職員で見守る姿勢

少人数の園で、職員は全ての子ども様子を把握しており、担任以外の職員も積極的に保護者とコミュニケーションをとっています。保護者には子どもができるようになったことや、子どもが楽しんでいる様子をできるだけ多く伝え、子育ての喜びを保護者と共有しています。現在は、感染症対策で玄関での子どもの受け渡しが続いています。保護者の不安や悩みに寄り添い、毎日のお迎えの際には、クラスボードの申し送り表・連絡帳・玄関のドキュメンテーションを使い、日中の子ども様子を丁寧に分かりやすく伝えています。

3. 職員一人ひとりに合わせた人材育成の仕組み

人材育成方針が定められ、階層別目標および行動目標を明示し、職員は評価基準のチェックリストで自らの到達度を確認しています。新入職員は教育担当の職員と1年間チームを組み、個別的なOJTを行っています。

◇改善を求められる点

1. 具体的な中・長期計画と計画を反映した事業計画の策定

園の目標とする保育の実現のために中・長期計画を策定しています。単年度の事業計画は、絵本やおもちゃの整備など、それぞれ担当を決め、実現に向けて取り組んでいます。しかし、中・長期計画を反映した単年度計画とまでは言えません。より具体的な中・長期計画を策定し、さらに中・長期計画を反映した単年度の計画を策定することが望めます。また、進捗状況が確認できるように、数値目標や具体的な成果等を設定した計画書の作成が期待されます。

2. 苦情解決に関する情報公開の拡充を

「苦情対応マニュアル」を作成し、苦情に関する書類なども整備し、苦情解決の仕組みは整っています。現在まで苦情を受け付けた例はありませんが、苦情がなかったことを含め、公表することが期待されます。また、重要事項説明書に苦情相談窓口として第三者委員の氏名を記載することが期待されます。

3. ボランティアの受け入れ

ボランティア受け入れマニュアルを作成していますが、現在まで受け入れの実績はありません。当園は設立からまだ5年の新しい施設ですので、地域とのつながりや交流については発展途上の段階だと考えます。園が地域の社会資源として活用できるように、ボランティアの受け入れを推進することが期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

開園5年目での初めての第三者評価を受けるにあたり、様々な視点から今までの保育を振り返る良い機会になったと思います。まず職員一人ひとりが園の良い所や課題点を見つけ出し、今まで感じていた一つ一つを言葉にすることによって、お互いに共有することができたと思います。

私たちが一番大切にしてきた「家庭にいるような温かい保育」を「全園児と全保護者を全職員で見守る姿勢」と高く評価していただき、これからも真摯に取り組み継続してまいりたいと思います。全職員が共通理解をもって日々保育に臨めるよう作成したマニュアルも大切にしつつ、見直すことを怠らず取り組んでまいります。

事業計画においても、誰でもわかりやすく、具体的なものを示していけるよう努力してまいります。コロナ禍で難しかった地域との関わりや、ボランティアの受け入れについても、状況を見ながら進めていきたいと考えております。

お忙しい中、アンケートにご協力いただきました保護者の皆様、丁寧に保育を見ていただき細部まで評価講評をしてくださった評価機関の皆様に心より感謝いたします。

最後になりましたが、今回の第三者評価の経験を活かし、これからも子どもを大切に、皆に寄り添う保育を目指してまいります。

すずらん二俣川保育園 園長 川島祥子

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり